

マクロ情報

日銀短観 速報 (2010年6月調査、7月1日発表)

大企業製造業DI+1 前环比+15p

(同業況判断DI先行きは+3で、最近比+2pの改善見込み)

全28業種中、17業種が更なる改善を見込んでいる。

* 業況判断DI

	大企業					大企業			
	前回(3月)		今回(6月)			前回(3月)		今回(6月)	
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き
		a	b	c		a	b	c	
製造業	▲ 14	▲ 8	1	○	3	○			
繊維	▲ 43	▲ 27	▲ 12	○	▲ 12				
木材・木製品	▲ 52	▲ 39	▲ 44	X	▲ 21	○			
紙・パルプ	▲ 3	▲ 9	0	○	▲ 11	X			
化学	5	6	13	○	12				
石油・石炭製品	▲ 5	▲ 17	0	○	▲ 6	X			
窯業・土石製品	▲ 8	▲ 15	5	○	0	X			
鉄鋼	▲ 37	▲ 33	▲ 23	○	▲ 6	○			
非鉄金属	5	8	11	○	11				
食料品	▲ 2	0	2	○	1				
金属製品	▲ 21	▲ 23	▲ 19	○	▲ 19				
はん用機械	▲ 19	▲ 8	8	○	4	X			
生産用機械	▲ 40	▲ 21	▲ 14	○	5	○			
業務用機械	▲ 21	▲ 8	▲ 2	○	2	○			
電気機械	▲ 12	2	6	○	16	○			
造船・重機等	▲ 20	▲ 13	▲ 7	○	▲ 7				
自動車	▲ 2	▲ 12	18	○	3	X			
非製造業	▲ 14	▲ 10	▲ 5	○	▲ 4				
建設	▲ 25	▲ 24	▲ 22	○	▲ 24	X			
不動産	▲ 8	▲ 4	0	○	▲ 1				
物品賃貸	▲ 34	▲ 23	▲ 15	○	▲ 12	○			
卸売	▲ 13	▲ 9	1	○	4	○			
小売	▲ 16	▲ 11	▲ 11		▲ 6	○			
運輸・郵便	▲ 19	▲ 18	▲ 5	○	▲ 2	○			
通信	26	23	33	○	23	X			
情報サービス	▲ 22	▲ 16	▲ 10	○	▲ 4	○			
電気・ガス	7	2	9	○	0	X			
対事業所サービス	▲ 10	▲ 4	▲ 3	○	0	○			
対個人サービス	9	8	3	X	11	○			
宿泊・飲食サービス	▲ 38	▲ 28	▲ 17	○	▲ 17				
全産業	▲ 14	▲ 9	▲ 2	○	0	○			

注:「業況判断」は良い-悪いの数値、プラス幅が大きいほど良い。「最近」は回答時点、「先行き」は3ヵ月後。

bがaより(cがbより)2ポイント以上上回ったものは○、2ポイント以下上下回ったものには×を付けた。最近のDIが30以上の業種を便宜的に「好況」として、白抜き文字で表示

* 売上 収益計画(大企業 全産業)

単位: %

	09年度	10年度	
		前回(3月)	今回(6月)
売上高	-14.8	2.8	4.7
上期	-24.1	4.2	6.8
下期	-4.2	1.5	2.8
経常利益	-6.3	21.1	21.6
上期	-53.0	32.4	37.9
下期	2.9倍	12.1	10.5
純利益	6.1倍	47.9	68.1
上期	-56.7	53.2	57.1
下期	黒転	43.2	78.5

【大企業製造業DI】

足元の業況(前回最近→今回最近)は15p改善。なお見通し(前回先行き→今回最近)からは9p上回った。先行きの見通しは(今回最近→今回先行き)は2pの改善を見込む。

【改善業種】

足元の業況が改善したのは、自動車+30p、窯業・土石製品+20p、石油・石炭製品+17pなど。先行きの見通しが明るいのは木材・木製品+23p、生産用機械+19p、鉄鋼+17pなど。

【悪化業種】

先行きの見通し悪化は、自動車、紙・パルプ、通信など。

* 為替前提(\$/¥)(大企業 製造業)

単位: 円

	09年度	10年度	
		前回(3月)	今回(6月)
通期	92.84	91.00	90.18
上期	94.80	90.97	90.20
下期	91.17	91.02	90.16

【収益見通し】(大企業・全産業)

10年度の売上高は、前回予想よりも上方修正されたが、経常利益は下期を下方修正。為替レート的前提は円高に見直されている。

* 設備投資計画(大企業 全産業)

前年度比: %

	09年度	10年度	
		前回(3月)	今回(6月)
設備投資・含む土地	-17.0	-0.4	4.4
含むソフト・除く土地	-15.4	0.7	6.4

【設備投資計画】

10年度の設備投資計画は前回より上方修正。昨年は3月から6月にかけて下方修正されたが、本年は例年通りの上方修正パターンに復帰。ただ、製造業の設備投資水準は過去平均を下回っており低い。

売上・収益、設備投資は前回調査より上回ったものに○(下回ったものに×)、為替は前回調査より円高は×(円安は○)。